

平成23年第1回
議会報告会検討結果
(委員会等検討分)

H23.2.7～H23.2.9

平成23年8月1日

目 次

P1	議 会 全 体
P3	委 員 会 等
P4	各 常 任 委 員 会
P5	総 務 常 任 委 員 会
P6	文 教 常 任 委 員 会
P8	福 祉 常 任 委 員 会
P9	産 業 建 設 常 任 委 員 会
P13	議 会 運 営 委 員 会
P14	は な ま き 市 議 会 だ よ り 編 集 委 員 会
P15	議 会 改 革 推 進 会 議

議会報告会検討結果(担当別)

議会全体

会場名		会場での質問・意見	会場での回答	検討結果(状況)
中央	11	議員定数	定数は34人は多い。	9月に定数及び報酬について検討する特別委員会を設けて検討してまいります。
中央	12		職業議員と兼業議員は、何名いるか。	
宮野目	4		議員定数を6名減らし社会福祉やコミュニティ活動に充当すべき。	
宮野目	7		福島県矢祭町は、議員の定数を削減している。議員は数ではなく質である。視察して勉強してほしい。	
花南	12		議員定数と報酬について今後どのように進めていくのか。	
花南	13		人口が減っているので、次の任期の時は議員を減らしても良いのではないか。	
湯口アンケート	2		議員定数の削減も必要では。	
太田	8		他市では議員定数を削減しているが、花巻市議会ではどうするのか。	
好地	9		議員定数について、27の振興センターに34名の議員を割り振りして平等に出してはどうか。	
中央	11	議員報酬	報酬は議会活動ができる額にすべき。	定数と報酬につきましては、これから特別委員会等を設置して検討するよう進めています。
中央	12		報酬は議員専業でやれる額にすべき。	
宮野目	4		報酬をアップし議員を専門職化すべき。	

宮野目	7	議員報酬	矢祭町は議員の報酬は日当制である。視察して勉強してほしい。	ご要望として承ります。	9月に定数及び報酬について検討する特別委員会を設けて検討してまいります。
花南	12		議員定数と報酬について今後どのように進めていくのか。	議員定数については、社会状況に合わせてと基本条例にうたっているところです。 (定数と報酬について検討する特別委員会を設置する予定としております。)	
花南	13		専門職としてしっかり仕事をしてもらえれば議員報酬は高くても良い。	ご意見として承ります。 (定数と報酬について検討する特別委員会を設置する予定としております。)	
宮野目	5		総合計画の見直しとして振興センター職員を2名から1名と合理化した。議員も自ら身を削ることを最優先に取り組むべき。 振興センターの職員1名引き上げてどこに配置するのか。振興センターに委嘱職員を配置することは人件費増につながる。	ご意見として受け止めます。 職員も減の方向で進んでおり、再配置とかというのではないと思われま。	議会の取り組みとしましては、9月に定数及び報酬について検討する特別委員会を設けて検討してまいります。
花南	9		議会傍聴をしたいが議会本会議は平日昼間に行うため傍聴者が限られ、インターネット中継もライブのみのため見れない。オンデマンド放送(録画放送)が出来るようにしてほしい。	ご要望として承ります。	今後の検討課題といたします。

議会報告会検討結果(担当別)

委員会等

会場名		会場での質問・意見	会場での回答	検討結果(状況)
中央	2	行政視察をどのような目的意識をもって場所を選定しているのか、また、どう活かしていくのか。 例として産業建設常任委員会の行政視察は黒川温泉と花巻の温泉との整合性は何か。また、報告書に今度どうするところがない。	市内の温泉組合や観光協会との意見交換会を実施しています。岩を活かした露天風呂等の様子を視察し、参考にしたいと感じました。目で見て感じることも大変大事だと思います。見てきたことは今後活かしていきます。	行政視察は、市で取り組んでいる施策や抱える課題について、先進事例を学び市政に反映させていくことを目的としております。 、委員会等の全体の報告につきましては、これまでどおり市議会だより等で行ってまいります。
松園アンケート	4	議会だより掲載の内容では行政視察の報告内容が全然伝わらない。	委員会等で検討します。	
松園アンケート	5	行政視察について、よかった点や参考にしたい点を具体的に言ってほしい。その後の報告等もどのように市民に伝えるのかも知らせてほしい。	委員会等で検討します。	
松園アンケート	10	行政視察報告に視察先の参考になった事例や、議会として今後の取り組み、感想を入れてほしい。	委員会等で検討します。	
花南	6	各常任委員会では行政視察として熊本とかいろいろ遠くに出向いているようだが、効果はどうか。3日間も何に使うかを明らかにしているのか。行政の中ではきちんと視察の結果を出しているのか。	視察については飛行機を活用すれば九州など遠方でもその日1カ所視察ができますが、鉄道だと時間がかかり宿泊代など経費が高くなってしまいう場合もあります。	
湯口アンケート	2	行政視察先は近場でもよいのではないか。	委員会等で検討します。	
太田	1	行政視察は必要か。飲み食いだけの視察という噂もあるがどうか。	行政視察は、市が抱えている課題について先進地の事例に学ぶもので、役立っていると認識していますので、今後も継続したいと考えております。また、税金を使う以上、今後も有益な視察にするよう心がけてまいります。	
好地	1	行政視察で参考になったと報告しているが、訪問先の特徴をとらえて決めたのか。花巻のどの何が不足か。	それぞれの委員会で、本市の課題、本市のためになること、市当局からの提案を参考にしながら、他市町を視察して見聞を高めています。	

議会報告会検討結果(担当別)

各常任委員会

会場名		会場での質問・意見	会場での回答	検討結果(状況)
太田	6	<p>総合計画の見直しでは住民の声を聞いてほしい。また、各地域の地域ビジョンを反映した内容にすべきだ。</p>	<p>課題も多くあるので、メリハリのある見直しに向けて考えていきます。</p>	<p>議会全体として、市民の意見を聴く機会を設けることを検討しています。 また、策定に当たって住民の声を反映できる体制の充実を図るよう市当局に求めてまいります。</p>

議会報告会検討結果(担当別)

総務常任委員会

会場名		会場での質問・意見		会場での回答	検討結果(状況)
中央	4	中心市街地	中心市街地の問題を一緒に取り組む議員がいない。コンパクトシティ等街の中心部に人を集める工夫を。	意見を参考にしてしっかり取り組みます。	重要課題であり、検討してまいります。
中央	6		中心市街地の活性化について平成19年に市長へ提案しているが、一度も検討されたことの報告がない。街に人を集める工夫を検討してもらいたい。	重要な課題として承ります。十分参考にしながら当局と話し合いをしていきます。	
中央	3		花巻市街の中心部をどのように考えているのか。上町等買い物難民になるのでは。	持ち帰って検討します。	
中央	5		高齢化率が高い地区のため、高齢者が役員をやらなければならない。都市計画マスタープランをつくる際に、都市間競争するときのNO1を目指すところが見えてこない。議会から提案してほしい。	大変大事なことなので、今後十分意見を参考にし取り組みます。	
中央	7		「協働のまちづくり」で職員が自らの協働の体験をしていくところが不足しているのではないかと。もっと市民と一緒に汗を流してもらいたい。なくなった都市的機能をどう充実させるのか、もっと提案してもいいのでは。	御意見を十分に参考にしながら議会活動の中で取り組んでいきます。	重要課題であり、調査・検討をしてまいります。
浮田	5		浮田地区にインターネット議会中継が繋がらない場所があり、何度も要望しているが現状では難しいと言われた。このままでは過疎化は益々進む。	NTT基地局の距離の関係と思いますが、花巻に住む住民として情報が平等に得られるように環境を整えていくことが若者に定住してもらうことでもあり、ひいては地域の生き残りへと繋がっていくことで大変に重要なことだと考えます。どんな方法が可能か検討をしていきたいと考えます。	市当局に確認いたしております。
谷内	8		総合支所に権限がない。小さな市役所を廃止し総合支所を中心に東和地域を考える仕組みにすべきではないか。	4月から振興センターの正職員を1人にし、新たに臨時職員として配置するにあたり、支障が出ないように本庁と総合支所に支援室を設置し、応援体制を敷くとのことで、このことから総合支所と振興センターとの関係は少し改善されていくものと思います。	(会場での回答とした。) 4月から振興センターの正職員を1人にし、新たに臨時職員として配置するにあたり、支障が出ないように本庁と総合支所に支援室を設置し、応援体制を敷くとのことで、このことから総合支所と振興センターとの関係は少し改善されていくものと思います。

谷内	9	若い人の地域づくりへの参加が必要なのに組織がない。昔は青年団があったが、今は消防団くらいのものである。市として組織を作る考えはないのか。	預かって、検討してまいります。	コミュニティ会議等への若い世代の参加が促進されるよう、調査・研究を進めます。
----	---	--	-----------------	--

議会報告会検討結果(担当別)

文教常任委員会

会場名		会場での質問・意見	会場での回答	検討結果(状況)
大迫	2	大迫高校(小規模校)の存続に協力してほしい。	ご要望として承ります。	<p>・市議会として既に県教育委員会に対して存続を求める意見書を提出しており、廃校になると地域の衰退の原因となることから、議会でも取り上げて地域住民と意見交換しながら存続に向けた運動を継続していくこととする。</p> <p>・市民の会などから請願が提出された段階で委員会の中において協議しながら、再度、県教育委員会に対して意見書を提出するなど、地域住民とともに連携を図りながら存続に向けて運動を進めていくことにする。</p>
大迫アンケート	6	大迫高校を存続してほしい。	ご要望として承ります。	
内川目	5	大迫高校の存続の問題について、議会の中で、どのようになっているのか。	3年前高校存続についての意見書を提出しましたが、その後各地域で懇談会が開催されていますが、2月の高校再編会議で、県教委は「小規模校を必ず廃校するというのではない。存続を前提意見としてまとめ、それを参考にしながら23年度の上半期に成案として提出したい。」と回答しています。さらに市長は前秋の地域懇談会において、「廃校になると地域の保護者の経済的な負担も大きいことから、ぜひ存続してほしい。」と要望しています。議会としても高校が廃校になると地域が衰退することになるので、地域の皆さんと意見交換しながら、存続に向けた運動を続けていきます。	
内川目	6	高校存続について、高校再編会議で教育長は意見を言わないため考えがわからない。高校廃止は地域の衰退につながるため、議会としても県教委に働きかけてほしい。	県教委が23年度の上半期に成案を提出する予定ですので、議会として県教委に意見書を提出するのであれば、3月議会がリミットですので、請願書を用意しているのであれば提出していただきたい。	
内川目	7	高校存続について、以前1学級になるとき、減らすべきでないと言ったが、受験する生徒が少ないという現実があった。1学級40人の定数に満たない状況では存続の考えをもたないのではないか。小・中学生の保護者の意見も聞いて、保護者を含め地域全体で運動を盛り上げていく必要がある。	東和高校の存続問題でもそうでしたが、これはなかなか難しい問題ではありますが、地域の皆さんと一緒に存続に向けて進めていきます。	
内川目	8	ここ5～6年教育長は懇談会で存続について一度も発言していないので、議会の中で考えを問いただしてほしい。	議会の中で、今の意見を伝えます。	

松園	8	少子化と高齢化の進行で貴重な郷土芸能が次々に廃れている。保存・育成など伝承活動に力を入れてほしい。	市当局に伝えるとともに、議会としても努力を惜しまず力を入れていきます。	市の予算にも郷土芸能の伝承活動及び後継者育成事業について計上されているが、議会としても各コミュニティ会議を通じて地域住民と連携をとりながら活動に力を入れていく。
土沢	5	待機児童が多いため、保育園の保育士を本採用して増員したらどうか。	今後議会で議論すべき課題と思われます。	平成23年度花巻市予算の中で、待機児童解消のため、新規に私立（法人立）保育園への支援事業が組み込まれており、今年度中に80人の保育児童の増員が図られる。保育児童の増員が図られることに伴い、保育士も増員される予定であり、より良い保育環境が整えられるよう関係機関と協議しながら取り組みを進めていくことにする。
土沢	9	スポーツによる誘客をどう進めるか。自治体間の施設有効活用を図るべき。	利用希望した内4割の人は総合体育館が満杯のため、他市町村に流出しています。そのために新総合体育館増築をしているところです。	市は高速交通網と温泉などの有効的な資源を利用して、スポーツによる交流人口を増やし、経済効果を生み出すための「スポーツでまちづくり構想」を進めようとしている。各種大会や各スポーツ団体の合宿などを誘致するため、総合体育館の増築を初め、各施設の整備を図ろうとしている。委員会としても「花巻スポーツコンベンションビューロー」の取り組みの動向を見守るとともに、調査検討しながらかかわっていくこととする。
好地	2	市民が全国に出て行く際のPRになることから、誰もが宮沢賢治を知らないということのないように教育するべき。次年度から授業に取り入れるよう要望する。	常任委員会で検討します。副読本も使用しており、市長も考えているようです。	現在副読本を活用しているが、今後の課題として授業時間のどの時間にどのように取り入れていくのか、市教育員会と協議していくことにする。

議会報告会検討結果(担当別)

福祉常任委員会

会場名		会場での質問・意見		会場での回答	検討結果(状況)
内川目	4	大迫地域診療センターについて	大迫地域診療センターは、何年間も議論されているが、議会の中でどのような流れで経過し、現在に至っているのか。	診療センターのベッドは現在休止状態ですが、市は、救急車を増車するなどの対策をとっています。 議会は、平成20年に県医療局と知事に対して、センターの入院ベッド存続と、夜間休日における救急医療体制を確保し、医療の充実強化を図るよう意見書を提出しています。 平成22年に施設の一部を活用し小規模特養ホームとすることとし、平成24年度からの開設に向けて、準備が進められています。 ベッドの復活については、平成22年12月議会での質疑に対し、市はベッドの復活を前提としていると答弁していますので、議会もその方向で地元の皆さんの要望に応じていきます。	大迫地域診療センターについては、ベッドの復活が大前提であるが、入院ベッドの休止の病棟を活用し、地域住民が社会福祉法人を設立し、特別養護老人ホームを開設する準備を進めております。市は積極的に、法人の設立、特別養護老人ホームが開設できるよう支援することとしているので、議会としてはそれを見守りたい。 特別養護老人ホームを開設することにより、大迫地域診療センターの利用率向上につながり、診療センターの継続につながっていくものと考えます。 なお、6月8日に実施した仮称社会福祉法人「大迫」設立準備会の状況調査の報告資料を参考として添付いたします。
内川目	9		診療センターの問題で、懇談会の意見をどのように市で吸い上げ、反映したのか。また、懇談会で「国と県が投げたものを、何で市がやらなければならないのか」との発言があるなど本気で考えていないのではないかと。診療センターがなくなると大変なので議会の中で会派を超えてしっかりと対応してほしい。	これからは、それぞれの出された意見をしっかりと反映していくようにさせていただきます。また、これらの意見をしっかりと伝えていきます。	
内川目	10		診療センターを受診すると遠野病院を紹介されるが、大迫地域の方々には、盛岡の日赤病院に行っている。そのようになると受診が減り、結果的には診療センターを無くすということにつながってしまう恐れがある。他市では、民間病院に委託しているところがあるが、大迫には民間がないことから、地域性というものを考えて税金を使ってでも人の命を守るという意味で政策を考えてほしい。	ご意見として承ります。	
八重畑アンケート	7		高齢化社会の対応を望む。	ご要望として承ります。	会場で回答したとおり、ご要望として承ります。
太田	11		集落の少子化等について、議会の中でも議論してほしい。	ご要望として承ります。	会場で回答したとおり、ご要望として承ります。

議会報告会検討結果(担当別)

産業建設常任委員会

会場名		会場での質問・意見		会場での回答	検討結果(状況)
中央	1		TPPの問題を市は、国の行方を黙ってみていくのか、それとも運動を展開するのか、市として具体策を早期に出すべき。	請願・陳情が出され、産業建設常任委員会で採択し、国へTPP交渉反対の意見書を提出しました。	<p>①現在、TPPには米国や豪州、シンガポールなど太平洋を囲む9カ国が加盟していて、国間同士での関税の撤廃、知的財産権の保護、投資条件の改善など幅広い分野について協定を結ぶ— という内容のものでありますが、特に我が国にとって大問題なのが貿易を完全自由化するというものです。</p> <p>②現状政策のまま関税を撤廃したならば、高い関税で米などの農産物を保護し、農地等の保護も行ってきた我が国の農業政策は根幹から崩れ、食糧自給率は40%から14%に急落し、米の生産量は90%減、砂糖、小麦は壊滅し、農業生産額は4.1兆円、農地や山の持つ多面的機能が3.7兆円、実質GDPが7.9兆円喪失する— というように、我が国の第一次産業は壊滅的打撃を受けることが農林水産省の試算などからも明らかとなっています。</p> <p>③国では、大きな農業構造の転換期として「食と農林漁業の再生推進本部」を立ち上げ、6月までに農業改革の基本方針を、10月には行動計画を策定する— としていましたが、3月11日の「東日本大震災」の発生により、延期することになりました。農家が自立して、夢と希望を持って農業に従事できる政策と農業後継者の育成、田畑、里山の荒廃を防ぐ対策、安心・安全な食料の安定供給と食料自給率の向上など、新たに打ち出される農業政策が、国民の納得を得て、実現可能なものとして認められない限り、TPP参加の交渉テーブルには絶対に就かないよう、国に対して意見書を提出しているところです。</p>
宮野目	6	TPP問題	TPP問題の請願を採択し意見書を提出したことは良い。 花巻市の農業政策を議員提案して欲しい。農業所得を上げる農業政策を創って欲しい。農業政策を農協に任せているのではないか。行政は指導すべきである。	御提言通り、農業政策の議員提案について検討し、取り組んでいきます。 後段は、当局に伝えます。	
太田	3		国はTPPへの交渉参加を進めているが、実現すれば大変なことになる。農業者は高齢化していること等を考えるとこれからどうすべきか。	参加するかどうかはまだはっきりしていませんが、農業だけでなく、地方経済が疲弊することから、議会でも反対の意見書を国に提出しました。これからも農業振興に取り組んでいきます。	

土沢	7	農業政策	農業政策は、生活できる農村にすることが大切。市議会として農業政策充実を他市、国に提言を。	地方の議会としてTPPに反対の意見書を国等に送付しました。	<p>①本市は、米作を中心とした平野部と、米作と畑作を複合的に行っている中山間地域とがあり、各々の地域の特性を活かした農業が行われてきていますが、特に農家の戸別補償制度など国の政策に大きく影響する米づくりが農家経営の柱となっていることから、独自の農業政策に取り組むことが難しい環境にあります。</p> <p>②米作については、より生産性を高めるための基盤整備等により、生産コストの削減が図られていますが、人口の減少、米消費の減少による米価の下落に歯止めがかからず、そのことは戸別補償の額にも影響することから、農家では更なる生産コストの削減が求められています。議会としては、昨年9月に米価の下落を阻止するための意見書を国に対して提出しています。</p> <p>③安心・安全な食料の供給と食料自給率の向上は、国の農業政策の根幹を成すものであり、農家が意欲を持って農業に従事できる環境づくりを粘り強く国に求めていかなければなりません。</p> <p>④現在、国の政策による従来型の農業経営や地域の特性を活かした付加価値を高めた農・林産物、畜産物の生産、店頭での直接販売など、様々な形態の農家や生産者が現れてきています。</p> <p>⑤そんな中、農家が生産した農・林産物、畜産物を加工して付加価値を高め、販売まで行うという、新たな形の産業興しが全国各地で始まっています。1次・2次・3次までの産業を結び付けた「6次産業化」と呼ばれるもので、国でも、その在り方や支援策を打ち出してきているところであり、本市としても新たな農業の姿の1つの柱に位置付け、更に地域振興・観光振興にまで結び付けている例を先進地に学びながら、「6次産業化」の振興に力強く取り組むよう、市当局に働きかけてまいります。</p>
太田	5		総合計画の見直しについては、議員も勉強して内容のある見直しにしてほしい。特に花巻市は農業を大切にしたい。6次産業化の推進等、林業も含め花巻のためになる議論に頑張してほしい。	ご要望として承ります。	
内川目	11		少子高齢化のため内川目地区では限界集落になるところもあり、耕作放棄地が増えている。中山間地域での魅力ある安心して農業を続けられる政策が必要と考えるが、議会の中でどのような話し合いが行われているのか。	大きな問題という認識を持って、一般質問で取り上げています。畑の放棄地も多いことから、実態調査をしながら対策を考えていく必要があります。区画されている水田は対策が進んでいますが、畑については、なかなか難しいことから、委員会の中でこのような意見があったことを出しながら取り組んでいきます。	
会場名	会場での質問・意見		会場での回答		検討結果（状況）

中央	3	中心市街地	花巻市街の中心部をどのように考えているのか。上町等買い物難民になるのでは。	持ち帰って検討します。	①全国的に車社会に対応した郊外型大型店等の出店、公共施設の郊外移転など、長年にわたる市街地の拡大に伴い、消費者は郊外へ流失し、商店街では廃業する店舗は後を絶たず、生活必需品さえ購入できない現状から、「買い物難民」の言葉さえ生まれてきている現状下に中心市街地はあります。 ②旧1市3町では、これまで何度となく中心市街地の活性化策に取り組んできたわけですが、結果的にこれといった解決策も打ち出せないまま、お蔵入りとなる計画書もあり、時代の流れにのみ込まれ、中心市街地が大変厳しい状況下に置かれていることはご指摘のとおりであります。 ③中心市街地は「まちの顔」でもあり、市としても「まちの顔づくり」は大きな課題ととらえ、現在、市の単独事業として「まちの顔づくり事業」を展開中です。 ④4地区それぞれ独自の歴史と文化、風土を持っているわけですが、これまでの取り組みは「中心市街地」という大きな括りで構想を描いてきており、構想エリアが広過ぎて事業費も膨らみ、事業実施に躊躇してしまう。一と反省点に立ち、池に小石を投げ入れた波紋の如く、中心地から徐々に広がりを見せる取り組みから入ろうと、「まちの顔づくり事業」はエリアを限定し、見える範囲内での区域の将来の姿を描き、短期・中期・長期の計画で取り組んでいこうとするものであり、ご指摘のコンパクトなまちづくりの在り方も視野に入れてのものであります。 ⑤少子化で人口が減少し、社会全体が縮小化に進んでいるとき、高齢化がピークを過ぎると、人口の減少に拍車がかかることとなり、ますます中心市街地を訪れる市民は少なくなることが想定されます。このことから、中心市街地に人を集めるためには、まちの歴史と文化、風土、財産などを活かした空間づくりに取り組むことが重要であり、訪れる市民が減った分を、市外からの観光客で補い、更にその割合を増やしていけるような魅力ある中心市街地のまちの姿が求められていると思います。 ⑥都市計画マスタープランを策定する上において
中央	4		中心市街地の問題を一緒に取り組む議員がいない。コンパクトシティ等街の中心部に人を集める工夫を。	意見を参考にしっかりと取り組みます。	
中央	6		中心市街地の活性化について平成19年に市長へ提案しているが、一度も検討されたことの報告がない。街に人を集める工夫を検討してもらいたい。	重要な課題として承ります。十分参考にしながら当局と話し合いをしていきます。	
大迫	3	街の顔づくり	宿場の雛まつりを発展させてほしい。	ご要望として承ります。	
大迫	12		早池峰神楽、早池峰山、あんどん祭り、雛まつりなどを町の発展事業である顔づくりに反映させたいので後押しをしてほしい。	ご要望として承ります。	
八日市	5	街路灯事業	街路灯の所有権は現在石鳥谷商業振興組合であるが、同組合が赤字となっており、このままでは事業が存続できない。	まず、地域で統一した考えをまとめていただき、それを受けて検討していきたいと考えます。	
八日市	6		各地区でバラバラになっている街灯事業を統一してほしい。	まず、地域で統一した考えをまとめていただき、それを受けて検討していきたいと考えます。	

中央	5	高齢化率が高い地区のため高齢者が役員をやらなければならぬ。都市計画マスタープランをつくる際に、都市間競争するときのNO1を目指すところが見えてこない。議会から提案してほしい。	大変大事なことなので、今後十分意見を参考にし取り組めます。	◎都市計画、ペーシングと策定する上においての都市間競争でのNo.1を目指す方向性については、安心・安全な都市環境の整備と中心市街地までの交通網の整備、歴史的空間の配置が重要と考えていますが、コンパクトシティを意識した公共施設の適正配置と魅力ある商店街が融
中央	7	「協働のまちづくり」で職員が自ら協働の体験をしていくところが不足している。市民と一緒に汗を流してもらいたい。なくなった都市的機能をどう充実させるのか、もっと提案してもいいのでは。	御意見を十分に参考にしながら議会活動の中で取り組んでいきます。	合し、人々が賑やかに往来し、農業と同様に、商店の方々が夢と希望と生きがいを持って商いを営める中心市街地の再生こそが都市間競争でのNo.1を目指す方向性ではないでしょうか。⑦当委員会としても、先進事例などにも学び、所管する部局や関係する団体などと意見交換を行ったり、一般質問で取り上げたりしながら、中心市街地の活性化に資するよう努めてまいります。
花南	16	雇用問題について、誘致企業が1社来た。北上市に比べると全く少ない。課題・問題点はあるとは思いますが、議員と市長が一丸となって呼んで来るようなことはないのか。	誘致企業については、分譲率は92.8%が市の分として54%が県の分として進んでいます。今年の高卒新卒者は、花巻がほぼ100%で北上が約70%となっている状況です。雇用については商工会議所もかなりの力を入れ、状況把握とかアンケート活動などもしています。新卒の100%についても成果に繋がったものと感じています。	会場での回答どおりと考えます。
湯口アンケート	4	失業対策をよろしく。	ご要望として承ります。	ご意見として承ります。
太田	2	住宅リフォームなどに対して県内でも市独自で支援事業を実施しているところがある。花巻市でも取り組んでほしい。	市議会に対しても陳情がある等、市民の関心も高いことから花巻版の支援事業を今後も市当局に要望していきます。 (平成23年4月から市独自の事業として、住宅リフォーム支援事業が実施されています)	会場での回答どおりと考えます。

議会報告会検討結果(担当別)

議会運営委員会

会場名		会場での質問・意見		会場での回答	検討結果(状況)
松園	1	自由討議	議会基本条例に規定されている議員間の自由討議は実際に行われているのか。	進め方については今後、検討します。	進め方については今後、検討します。
花南	11		議会基本条例には、議員間の自由討議が謳われているが是非やってほしい。	今後の大きな課題です。他にもさまざまな課題があり、検討に時間を要すると考えています。	進め方については今後、検討します。
土沢	4	コミュニティFM	コミュニティFMで市議会の中継をしないのか。	FM会社に提言していくこととしています。	予算もかかわることなので、調査してまいりたいと考えます。
土沢アンケート	3		「えふえむ花巻」での議会中継はぜひ実現してほしいと思う。	FM会社に提言していくこととしています。	
土沢アンケート	10		コミュニティFMを使って市議会の内容を報告してほしい。	FM会社に提言していくこととしています。	
好地	3	テレビ中継	県議会のように夜にテレビで再放送をしてほしい。	日中傍聴ができないので、夜に再放送を見たいとの御意見は他地区でもありました。市当局に伝え、実現に向けていきます。	
好地	7		県議会のように夜にテレビで再放送をしてほしい。	市当局に伝えます。	
湯口	6	傍聴について	議会傍聴が少ない。開かれた魅力ある議会にするよう努力してほしい。	土曜日、休日の開催は実現になっていませんが、子供連れ、写真録画等の先進事例も参考にしていきたいと考えています。	
好地	3		議会本会議を傍聴の際に資料がなかったのほしい。	皆さまの御意見を聞く議会にしているので、参考にして行いたいと思います。	
中央	10		コミュニティ地区条例について、賛成討論の意見がもっと多くあってもよいのではないか。	なぜ賛成討論が少なかったのか把握しておりませんが、今後御意見を参考にしていきます。	ご意見として承ります。

議会報告会検討結果(担当別)

はなまき市議会だより編集委員会

会場名		会場での質問・意見	会場での回答	検討結果(状況)
中央	14	市民が関心をもつ紙面を中心に議会だよりをつくってほしい。	参考にして進めます。	ご意見として承ります。
好地	20	議会だよりについて、前の役場時代と違い、さっぱりわからない。	ご意見として承ります。	ご意見として承ります。

議会報告会検討結果(担当別)

議会改革推進会議

会場名		会場での質問・意見	会場での回答	検討結果(状況)
中央アンケート	6	主要議題について賛成、反対の意見のポイントを伝えてはどうか。	議会改革推進会議で検討いたします。	<p>説明に当たりまして、今後以下のように改善します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案の説明に当たっては、市民の生活に関係し、関心の高いものに絞って説明を行うこととし、議会だよりのほかに説明のための資料を配付することとします。 ・専門用語はわかりやすい文言に直して説明します。 ・委員会の活動報告に当たっては、説明する委員がその内容を噛み砕いて説明できるように、委員長だけでなく委員会で説明文を作成し、その関連資料をそろえて配付することとします。(請願陳情審査、所管事務調査、行政視察について、委員長がポイントを上げて、それを元に委員会で説明文を作成するなど) ・次第書に説明項目を明記して、どの順番で何を説明するのかわかりやすくします。
松園	4	資料として市議会だよりをもらったが、内容が大雑把すぎて質問のしようがない。口頭説明も簡単すぎる。	今後、説明資料については再検討します。	
松園アンケート	2	請願・陳情ではどんな問題点があり、どんな議論をしたか等もっと具体的な説明がほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	
松園アンケート	3	説明が早くてわかりにくい。専門用語が多く、もっと具体的に何のために改革をするのかわかるようにしてほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	
松園アンケート	7	第1回目ということで、趣旨を理解するのが精一杯だ。	議会改革推進会議で検討いたします。	
松園アンケート	11	説明は内容がわかっている人の説明のため、何を話されているのか理解できなかった。テーマを絞って説明を受けたほうが理解できる。	議会改革推進会議で検討いたします。	
松園アンケート	12	議会で市当局と議員がやり取りするような形で説明しても、市民には理解困難。コミュニティ会議を通じるなどして地域に即したテーマに絞り、限られた時間での報告会がよいのではないか。	議会改革推進会議で検討いたします。	
花南アンケート	4	各常任委員会の報告について、議員はわかっていることなので水の流れるごとく話をしていたが、私は初めて知ることなので何も判らなかった。	議会改革推進会議で検討いたします。	
内川目アンケート	2	議会活動、常任委員会等多岐にわたっての報告を聞いたが、なかなか理解に至らなかった。未消化のままだが今後学習を深め、花巻市を広く理解したい。	議会改革推進会議で検討いたします。	

太田アンケート	9	議会報告会の説明について	説明が長い。資料があるので要点のみでよい。	議会改革推進会議で検討いたします。	15 ページ松園 4 と同じ回答といたします。
谷内アンケート	13		説明が紋切型になり易いのもっと平たく説明した方がよいと思われる。	議会改革推進会議で検討いたします。	
大迫アンケート	1		議会だより中心の説明でないこと。	議会改革推進会議で検討いたします。	
花南	7		議員は意味が分かって審議をしたのだと思うが、「合衆市構想」について認知度が低く、地方公務員を市職員と呼んでみたり、当初案の内容も変わったためよく分からない。議会としての報告では、しっかりと審議過程を市民に知らせていくべきだ。	ご意見として承ります。	
内川目	2		一般質問の内容については、議会だよりに掲載されていることで、この報告会で詳しくふれないということか。	地域によっては異なりますが、東和地域では録音したものを有線放送で放送しています。一般質問の内容は、議会だよりの書面が限られているために、ピックアップして掲載しています。	
大迫アンケート	3	議会報告会での資料について	市民側で心構えをするため事前に資料がほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
好地	19		先に資料を出し、説明会で先の資料をみてどうだったのかを聞くほうがよい。	ご意見として承ります。	
花南アンケート	5		レジュメ程度の簡単なもので良いから書いたものがあれば良いと思う。	議会改革推進会議で検討いたします。	15 ページ松園 4 と同じ回答といたします。
浮田アンケート	7		議会だよりは参考になったが、報告レジュメのようなものがあればありがたい。	議会改革推進会議で検討いたします。	
湯口アンケート	3		詳しい資料がほしかった。	議会改革推進会議で検討いたします。	
太田アンケート	15		議員の説明は簡単でよいが、別の資料を出すことも必要。	議会改革推進会議で検討いたします。	
好地アンケート	11		資料がほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	

好地アンケート	12	議会報告会での資料について	議案説明内容について、一步深く具体的に資料を作成してほしい。別紙作成することが大切。	議会改革推進会議で検討いたします。	15ページ松園4と同じ回答といたします。
好地アンケート	16		議会報告会では、口頭報告に終始し、聞き置きにとどまった。報告事項の項目を表示した資料を配付してほしい。「議会だより」が各戸配布となっているから詳細説明は不要、とするような態度を感じた。	議会改革推進会議で検討いたします。	
谷内アンケート	1		市政全般の質問も出てくるので、事前にテーマの資料提示があればスムーズに行くのでは。	議会改革推進会議で検討いたします。	
谷内アンケート	5		説明の主な内容について、くわしく記載した資料があれば良いと思う。	議会改革推進会議で検討いたします。	
松園アンケート	1		議会だよりでは不足なので活動報告の資料を整理されたい。	議会改革推進会議で検討いたします。	
大迫アンケート	2		メモ用の白紙を配布してほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	
浮田アンケート	4	報告会の実施方法	参加者の立場からはもっと自由な内容(意見・要望)で話し合いが必要かと思う。	議会改革推進会議で検討いたします。	報告会の時間は1時間半としておりますが、より多くの御意見を伺うために、状況に合わせて時間を延長しております。時間設定につきましては今後も検討してまいります。
内川目アンケート	3		地域課題に関心があり、このことに時間をかけたいと思った。	議会改革推進会議で検討いたします。	
八重畑	13		地域の課題等を地域の住民と議員で語り合える懇談会を望む。	ご要望として承ります。	
太田アンケート	9		参加者の意見要望の時間を多くしてほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	
大迫	11		時間の長さもどうなのか。	ご意見として承ります。	
花南アンケート	6		行政視察の報告について、何の疑問を以て視察先を決め、どんな質問をしたなら、得た答えがこの先どう役に立てられるのかの報告をしたという報告会を聞きたい。	議会改革推進会議で検討いたします。	

松園アンケート	6	報告会の実施方法	聞きたいことが聞けず残念。上意下達的な会議は不要と思う。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
大迫	10		報告会という形では一方通行のようだ	ご意見として承ります。	今後の検討課題といたします。
浮田アンケート	5		事前に地元の意見等を吸収してから実施すればよいと思う。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
湯口アンケート	1		対話的な報告会であればよかった。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
好地アンケート	6		報告の方法、項目一覧等々工夫を。	議会改革推進会議で検討いたします。	15 ページ松園4と同じ回答といたします。
浮田	2	報告会の開催時期・回数	議会報告会の開催は年1回以上とあるが、開催回数を増やしたり、議員個人がより地域に入って訪問活動を活発にしていけるとかあると思うが。	今回が初回ということもあり、開催することを優先しました。次回8月開催までに、定例会や委員会活動、また視察研修などがあり、報告会の開催準備等もありますので 御提案については今後検討していきたいと考えております。	今後の検討課題といたします。
浮田	3		年2回の会場を変えて開催するということは2月に参加した人と、8月に参加した人とは、違う内容を聞かせられる事になるのではないかと。市民には平等に同じ内容を報告していくべきではないかと。	御指摘の点につきましては推進会議でも議論がありました。定例会ごとに開催すべきという意見もありましたが、振興センター27カ所を年4回開催となると全108回となります。今回は初めての取り組みで、まずやってみようという事でスタートしました。開催時期によって異なる報告内容となることは、最寄りの会場に参加することで御了解いただけないでしょうか。御指摘の事項に関しては今後も議論を深めて参ります。	今後の検討課題といたします。
浮田アンケート	1		議会報告会の回数を増やして欲しい。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
谷内アンケート	8		1会場年2回は実施してほしい。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
大迫アンケート	5		開催時期について2月と8月では開きすぎではないかと。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
太田アンケート	14		働き盛りの年代や女性の参加率が高まるように土日に開催してはどうか。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。

中央	8	報告会の班編成	班編成についての考えを伺う。	常任委員会、出身地、会派等の構成を考慮して構成しています。	今後の検討課題といたします。
中央	9		出身地議員の出席を検討願いたい。	今後の検討といたします。	今後の検討課題といたします。
中央アンケート	6		出席議員数をもう少し増加すべき。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
内川目	1		議会報告会に地元の議員が出席していないことが残念であった。	報告会は27カ所の振興センターを半分に分けて、2月と8月に行います。1回目の後に問題点を検討し、2回目につなげていくものです。全議員が市内全域の課題を知って市政に反映させていくため、班編成に当たり、常任委員会の委員と同じ会派の議員が偏らないようにしました。	今後の検討課題といたします。
好地	10		今回の出席議員の割り振りはどのようにして決めたのか。	議会改革推進会議は10人で構成されており、企画班、広報班の各5名で担当しています。	今後の検討課題といたします。
好地	11		地元出身議員がいないのはなぜか。	地元、常任委員会、会派に偏りがないようにしました。	今後の検討課題といたします。
好地	12		議員は各地区代表で出ており、皆が代表として出た人にものを頼んでいるのだから地元議員が出てほしい。	この報告会は議会全体としての報告会であり、議員個人の報告会ではないという考えで編成しました。	今後の検討課題といたします。
好地	13		最低でも地元議員を出してほしい。	ご要望として承ります。	今後の検討課題といたします。
花南アンケート	7	報告会の周知方法	このような報告会は定期的に行うべきだと思うし、もっと参加者が多くなるよう区長とか町内会長に依頼してはどうか。	議会改革推進会議で検討いたします。	コミュニティ会議、班回覧、市議会だより、振興センターだより、議会ホームページ等で周知に努めています。
八日市アンケート	1		議員が地域に来ての報告会であったのに参加者が少なくて残念であった。	議会改革推進会議で検討いたします。	
八日市アンケート	4		せっかくの機会にも関わらず出席者が少なくて残念であった。	議会改革推進会議で検討いたします。	
八日市アンケート	5		行政区長や各団体長に、開催文書を出してはどうか。	議会改革推進会議で検討いたします。	
谷内アンケート	12		報告会の参加者が極めて少ないのは選挙民に対する周知の努力が足りない。	議会改革推進会議で検討いたします。	自治公民館への掲示依頼、議員が手分けをして商店等に掲示を依頼するなど周知に努めます。

宮野目アンケート	2	参加者名簿	出席者名記入は不要。	議会改革推進会議で検討いたします。	参加者の実態について調査を行うため記載をお願いしておりましたが、ご提言のとおり氏名、住所までの記載は不要ですので、今後は、アンケートに性別、年齢（20代、30代のよう）、職業を記載していただく形で調査していきます。
花南	5		このような報告会での受付での氏名記入は、個人情報保護の観点から配慮が必要ではないのか。	個人情報については今後検討します。	
大迫	14	報告会（その他）	報告会后、どのようにしていくのか。言いつ放し、聞き放しではないだろう。	議会改革推進会議で話し合い議長に報告し、やりっ放しにならないようにします。	検討後、議会ホームページ、振興センター等で結果を報告いたします。
内川目アンケート	6		報告会の開催を要望すれば、来てもらえるのか。今回は、議員と話ができてとてもよかった。	議会改革推進会議で検討いたします。	今後の検討課題といたします。
八重畑	14		出席している議員は、八重畑地区を知っているか。議員は各地域の現状を知ってほしい。	市内全域を知ることは大切です。常任委員会、会派等で努力しますので、地域の皆さまも呼んでいただくようお願いいたします。	今後の検討課題といたします。
湯口	13		議会報告会を長い間続けてほしい。	ご要望として承ります。	今後の検討課題といたします。
中央アンケート	5	市政・議会に若い人が関心を示すような働きかけを願う。	議会改革推進会議で検討いたします。	市議会の土日、夜間開催、議会中継のオンデマンド放送等提言していきます。	
松園	2	新聞報道によれば、地方議会の改革度ランキングで花巻市議会は、全国1356議会中73位となっている。本当に議会改革は進んでいるのか。	議会の改革は始まったばかりです。現在は検討課題に優先順位をつけながら検討を進めています。	会場での回答のどおりと考えます。	
松園	3	議会は議決機関という限界はあるが、テーマを絞り超党派でやれることはないか。	議員には発言権も保証されていますので、今後は皆さんの御意見や要望を提案できるよう、議員の側も力をつけて努力したいと考えてます。	会場での回答のどおりと考えます。	
花南	8	新しい公共、協働という考え方が広まっている。疲弊した中で行政だけでは公共が成り立たなくなり、官民協働の時代に入っている。議会も審議するだけでなく市民を巻き込んで議論していくべきである。	ご意見として承ります。	この議会報告会を市民の皆さまと意見交換の場として実施し、必要に応じて専門性の高い委員会の意見交換会につなげていくというように拡げていきます。	